

建設
田建
ママ
前ヤ

ポンプ車で接近点検

ブームに点検機器設置



ブーム先端に装置を搭載した状況

前田建設工業は11月20日、前田製作所とヤマコン（山形市、佐藤

隆彦社長）の協力でコンクリートポンプ車の

活用してインフラ構造物の点検箇所に近接する。橋梁の点検で足場

況を確認できる。すでに

前田建設は同社が参画する道路コンセッション事業の業務効率化を図るほか、ポンプ車を保有する企業と共同で全国の社会基盤の維持管理コスト低減を

にしている。

操作インフラ点検ロボットの開発したと発表した。一般的なブームのポンプ車で対応できるもので、ポンプ車の機能の新たな活用策として、点検の効率化、点検・検査以外の用途への適用拡大を目指す。

開発したインフラ点検ロボットはポンプ車のブームを多関節アームとして用い、ブームで構造物に近接して点検や検査を行う。ブーム先端に2方向に回転する点検機器を搭載できる。4段ブーム車

は3割程度削減できるとしている。

また、地震などの災害時や緊急時には全国のポンプ車を活用して、インフラの被害状況を確認できる。すでに

前田建設は同社が参画する道路コンセッション事業の業務効率化を図るほか、ポンプ車を保有する企業と共同で全国の社会基盤の維持管理コスト低減を

ることなく、橋梁上部から床版下部まで点検・調査ができる。専用の橋梁点検車を使用しないため、点検コストは3割程度削減できるとしている。

また、地震などの災害時や緊急時には全国のポンプ車を活用して、インフラの被害状況を確認できる。すでに

前田建設は同社が参画する道路コンセッション事業の業務効率化を図るほか、ポンプ車を保有する企業と共同で全国の社会基盤の維持管理コスト低減を

開発したインフラ点検ロボットはポンプ車のブームを多関節アームとして用い、ブームで構造物に近接して点検や検査を行う。ブーム先端に2方向に回転する点検機器を搭載できる。4段ブーム車

は3割程度削減できるとしている。

また、地震などの災害時や緊急時には全国のポンプ車を活用して、インフラの被害状況を確認できる。すでに

前田建設は同社が参画する道路コンセッション事業の業務効率化を図るほか、ポンプ車を保有する企業と共同で全国の社会基盤の維持管理コスト低減を

にしている。